

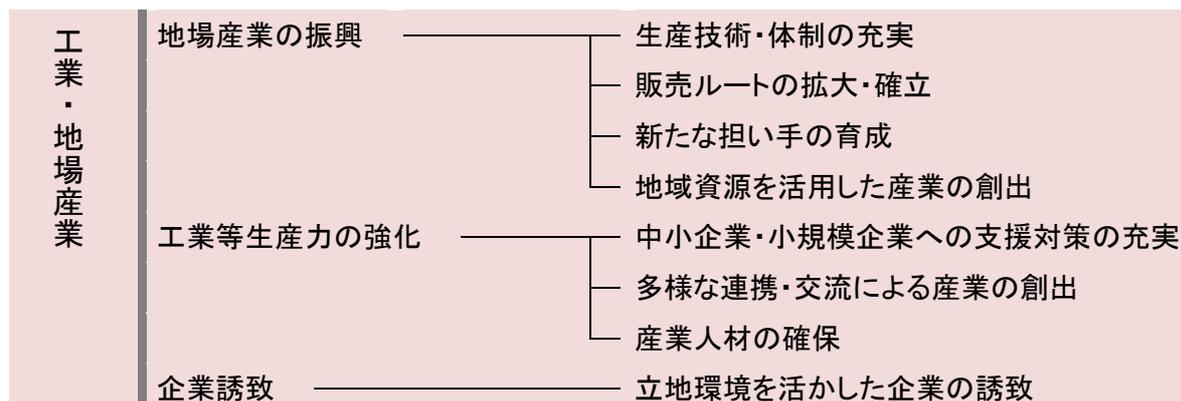
第3節 工業・地場産業



現況と課題

- ◆ 本市の地場産業である繊維産業は、織物の産地内完結生産が特色ですが、近年は担い手の高齢化、準備工程の後継者不足等により、岐路に立たされている状況にあり、その維持が危ぶまれていることから、これを産地全体の課題と捉え、解決に向け関係団体が連携していくことが重要です。
- ◆ 主流の取引形態がOEM^{*1}であることから、これからは、本市が優れた織物の産地であることの認知度を高め、独自の販路拡大を目指すことが必要です。国内外の主要展示会への出展、販売イベント助成などのほか、「ハタオリトラベル」等の活動や「ハタオリマチのハタ印」の取組により成果を上げています。
- ◆ ものづくりやデザインに関心を持ち学ぶ若者は多く、富士山テキスタイルプロジェクトにより学生と協働での新商品開発等を行っているほか、新規雇用者に対する雇用支援を行っています。
- ◆ 山梨県富士技術支援センターの支援により、新たな生産技術や知識を供給する仕組みができていますが、さらに、当技術支援センターや織物協同組合、商工会議所等が協働した一層の事業展開が求められます。流通を巻き込んだ商品開発のほか、産業を観光資源として活用するための基盤の強化も必要です。また、地域性を活かした新たな産業創造への取組も課題です。
- ◆ 様々な要因により経済状況が変動する中、事業承継ができず廃業する中小企業・小規模企業が見られます。中小企業・小規模企業への支援として資金融資等を行っていますが、円滑な事業承継や新たな創業の支援など、自立を念頭に、社会情勢を勘案しつつ必要な支援内容に見直ししていく必要があります。
- ◆ 多様な大学との連携関係を構築しており、それらの産業活動への活用の深化が望まれます。
- ◆ 精密機械、電子情報通信機器等の分野を含む製造業においては、産業構造の変容や人口の少子高齢化、大都市圏への集中等の影響で、人材の確保が大きな課題となっています。
- ◆ 企業立地ニーズに対して用地不足等から誘致機会を逸している面もあります。企業誘致に関する情報を集約し着実な企業立地につなげるシステムづくりが必要です。

施策の体系



*1) OEM: オリジナル・エクイプメント・マニュファクチャ。委託者のブランドで生産すること。

(1) 地場産業の振興

①生産技術・体制の充実

市場において高評価を得ている高い生産技術を維持継続するため、山梨県富士技術支援センターとの連携を強化していきます。また、産地としての機能を維持発展させるため、中長期的な視点に立った分業体制の見直しや担い手の確保、他産地との連携等を支援していきます。

②販売ルート拡大・確立

これまでの販路拡大への取組とともに、優れた繊維産地であることの認知を高め、流通を巻き込んだ商品の開発や新たな販路開拓に取り組みます。また、観光客に向けたホテルや観光施設等との連携による商品の開発を行うとともに、経済産業省認定のジャパンプランドや山梨県の各種事業等と連携し、欧米等海外市場への展開を目指す織物業者を支援していきます。

③新たな担い手の育成

地場産業の担い手・後継者の養成確保に向け関係機関が認識を共有し、産学官連携による取組を支援します。また、ものづくりやデザインに関心の高い学生やデザイナーに対して一定のルールを設けて素材を提供する事業や、地元小中学生及び高校生に地場産業である「織物産業」について学べる教材を提供し、ものづくりの素晴らしさや可能性を伝える事業に取り組みます。さらに、準備工程を含め、繊維産業の維持発展を目指す取組を支援していきます。

④地域資源を活用した産業の創出

新しい観光素材として、織物工場に展示や販売、商談機能をもつファクトリーショップを併設する取組を支援します。また、富士山の豊富で清らかな水と高冷地の気候で栽培できる農産物等を活用し、異業種連携による新商品開発などを、国・県及び関係機関等と連携して支援します。

(2) 工業等生産力の強化

①中小企業・小規模企業への支援対策の充実

中小企業・小規模企業に対し、富士吉田商工会議所や市内金融機関など関係機関と連携し、富士吉田市小口融資資金等各種融資制度の整備充実や安定経営に向けた指導、研修等を積極的に実施し、企業の合理化、近代化、環境整備を促進します。また、創業や事業承継に向けた支援の強化を図ります。

②多様な連携・交流による産業の創出

大学との連携、金融機関との連携、農商工連携、産学官連携などのネットワークを強化し、本市の環境に適した、地域資源活用型等の産業の創出、振興を検討、推進していきます。

③産業人材の確保

周辺地域を含めた地元企業の雇用需要を把握し、地元での就職やU・Iターンを促進するための施策を検討、推進していきます。

(3) 企業誘致

①立地環境を活かした企業の誘致

富士山麓の豊かで美しい自然環境や首都圏から近い地理的条件、富士吉田忍野スマートインターチェンジの供用開始による交通インフラの改善効果などを最大限発揮し、山梨県宅建協会や市内金融機関、開発事業者などで構成する「富士吉田市企業立地促進ネットワーク」を活用することによって、優良企業の誘致を積極的に推進します。また、空き店舗等を有効に活用した製造業にとらわれない産業の事業所誘致についても積極的に推進します。